

令和 5 年 2 月 10 日

成年後見制度利用促進研究会資料

市民後見人養成状況

Ⅰ 登録状況等

「茅ヶ崎市が求める市民後見人像」にある役割のイメージで受任に向けて、「市民後見人の養成の流れ」の形で勉強をしてきた。

・①②研修状況：茅ヶ崎市では市民後見人養成を平成 28 年度より開始し、第 3 期まで実施。

・④修了認定者は累計 20 名うち 12 名が今年の 3 期生。

・⑥法人後見バンク登録者は 17 名（令和 4 年 10 月に第 3 期生 11 名が追加）

登録者 17 名中、仕事の都合等で、すぐに受任可能な方は 4 名（受任した 3 名を除く）。

登録更新の面接を令和 5 年 2 月末～3 月上旬に実施予定。

・⑦受任者は 3 名（市社協の法人後見からの移行ケースで単独受任）となっている。

そのうち、1 名は令和 4 年 10 月に被後見人の死亡により終了。

項目	合計	第 1 期生	第 2 期生	第 3 期生
①基礎研修（神奈川県社協）	3 回	H28 年度	H30 年度	R3 年度
②実践研修	3 回	H29 年度	H31 年度	R3 年度
③実践研修受講者	27 名	8	3	16
④修了認定者	20 名	5	3	12
⑤法人後見サポーター登録	19 名	3	3	11
⑥法人後見バンク登録	17 名	3	3	11
⑦受任（累計）	3 名	2	1	-
⑧備考		令和 2 年度 2 名受任 令和 4 年 10 月 に 1 名死亡に より終了	令和 4 年度 1 名受任	

（令和 5 年 1 月 31 日現在）

2 受任調整

令和 5 年 1 月 受任調整会議

次の 2 件を審査し、推薦

①市社協法人後見からの移行ケース（後見類型・知的障害・グループホーム）

令和 4 年 7 月より法人後見サポーターとして訪問し、本人との関係性をつくる。

②士業からの移行ケース（後見類型・認知症高齢者・老人保健施設）

令和 4 年 6 月のヒアリング、7 月の研究会を経て、移行可能なケースについて提供依頼。

令和 4 年 8 月に提供を受け、令和 4 年 9、10 月打合せ 11 月、12 月に同行訪問を行う。

*引き続き、移行可能そうな案件をご紹介いただければと存じます。

*市長申立案件等で、市民後見人が対応可能な案件についても併せてお願いします。

3 フォロー研修

①日常生活自立支援事業初任者研修(令和4年6~7月)

②生活支援員同行研修(令和4年5~7月)

③名簿登載者研修(令和4年8月)

④法人後見サポーター研修(令和4年9月)

⑤法人後見サポーター研修(令和4年11月)

⑥法人後見サポーター研修(令和5年1月)

欠席者については、当日の研修の動画を視聴し、補講とした。

4 参考 市社協の実施状況

日常生活自立支援事業 令和4年度契約件数(66件うち12件終了)

法人後見事業 令和4年度受任件数(9件 累計16件)

5 次年度に向けて

第4期市民後見人養成研修を実施予定。(次週県社協と打合せ予定)

概ね上半期に県社協主催の基礎研修、下半期に実践研修を予定。